

**わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会  
第4回式典・会場専門委員会 議事録（概要）**

**1 日時**

令和4年(2022年)9月12日(月) 10:30~11:30

**2 場所**

滋賀県大津合同庁舎7階 7A会議室

**3 出欠状況（五十音順、敬称略）**

委員19名中14名出席（1名代理出席）

出席：安佛 洋孝（松宮 智之委員の代理出席）、稲葉 芳子、大橋 奈希左、小川 亮、  
片山 彰一、澤 英幸、武田 英明、豊田 則成、中島 誠一、中嶋 義基、西川 朗、  
伏見 強、目片 佳子、米田 正博

欠席：加藤 三男、小出 進、佐々 康浩、村田 耕一、横井 正弘

（事務局：辻事務局長、他事務局職員9名）

**4 配付資料**

別添のとおり

**5 会議概要**

**報告事項（1）**

※事務局から「第79回国民スポーツ大会の開催地および会期の決定ならびに第24回全国障害者スポーツ大会の開催地の決定」について説明。

**【質疑・意見】**

なし

**<事務局>**

9月9日(金)夕刻、開催についての協議が整い、全国障害者スポーツ大会の会期は10月25日(土)~10月27日(月)の3日間に決定したことを補足で報告する。

**報告事項（2）**

※事務局から「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会の設置」について説明。

**【質疑・意見】**

**<委員>**

資料10ページ、実行委員会構成図の中の、スポーツ関係に「各郡市体育協会・スポーツ協会」とあるが、現在、各郡市に体育協会はないため、「各郡市スポーツ協会」に訂正してもらいたい。

**<事務局>**

そのように訂正する。

### 報告事項（3）

※事務局から「式典・会場専門委員会式典音楽部会」について説明。

#### 【質疑・意見】

##### <委員>

- ・部会委員は3人とも適任であると思う。
- ・前回の「びわこ国体」では、県の体制として体育教員はもちろん、音楽教員も実行本部に配属されていた。今回も県の体制として、音楽専科の教員に参画いただくとよいと思う。
- ・びわ湖ホールで活躍する芸術監督およびプロデューサー等から意見を聞くのも有益であると考えられる。プロデューサーについては、音楽だけでなく、演劇やバレエ等にも造詣を持っているので、舞台演出等においても参考になると思う。

##### <事務局>

- ・音楽教員の参画については、今後の県の体制を検討するにあたって参考にさせていただく。
- ・村田委員には、ご紹介いただいた内容のことも含めて、びわ湖ホールの窓口となっていたきたいという思いがある。
- ・今後、必要に応じて専門的な分野の方々の参画も検討していきたい。
- ・まずは、この3名の体制で進めてまいりたい。

##### <委員>

- ・開催年までの期間を考えると、時間的な余裕はない。
- ・作曲をお願いするような構成とするなら、なおさらできる限り早く検討に着手し、焦らず適宜議論して進めていきたい。

### 審議事項（1）

※事務局から「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ式典基本計画（素案）」について説明。

→原案どおり承認。

#### 【質疑・意見】

##### <委員>

- ・「おもてなし演技」は式典のどこに盛り込むことになるのか。
- ・「オープニングプログラム」と「おもてなし演技」とは別物か。

##### <事務局>

- ・「おもてなし演技」を式典のどこに盛り込むかについては、日本スポーツ協会等とも調整が必要であるため、今後の検討である。
- ・「オープニングプログラム」は式典が始まるまでに披露するもので、県内で活躍する団体等に歓迎を目的に演出いただくものであり、「おもてなし演技」とは役割が少し違う。
- ・本県では、選手の負担軽減を念頭に、時間短縮、人数の削減等を考慮していることから、「おもてなし演技」については、従前の式典（前後）演技とは違う構成、例えば、選手入場や炬火点火等から始めて演出できないかということも検討している。

##### <委員>

- ・開催年までのスケジュールは、（参考資料）式典基本構想の10ページに示している通りか。また、当専門委員会の今後の開催予定についてはどうか。

- ・「おもてなし演技」を式典に盛り込むと、式典の時間が伸びてしまうことになり、選手の負担軽減につながらないのではないか。また、会場周辺への影響等をふまえ、参加人数等はどのように考えているか。

#### <事務局>

- ・基本的には、スケジュールはお示しのとおり。当専門委員会については今年度は2回程度開催を予定している。
- ・開会式全体としての時間短縮を考えている。栃木国体では、選手は椅子に座って開会式に参加の予定と聞いている。選手への負担を軽減するような方法について、本県でも今後、検討していく。
- ・周辺住民へは地元説明会等において、丁寧に説明を行っていく予定。

#### <委員>

- ・椅子を設置する場合は、雨天対応やスペース確保についても検討していく必要がある。
- ・国体に参加した経験から述べると、都道府県応援団の声援が一番心に残っている。選手団からもそのような声が多かった。子どもたちの声援は、ぜひどこかに加えていただきたい。

#### <事務局>

- ・椅子の設置については、施設管理者側との調整も必要になってくる。雨天対応も含め、今後検討していく。
- ・子どもたちの声援が心に残り、選手のやる気につながるということは、とても理解できるので、ご意見は今後の検討材料にしていきたい。

#### <委員>

- ・子どもが積極的に関わってくるとわくわくする。スポーツの大会でもエスコートキッズなどの役割がある。子どもたちが参加することで、スポーツへの愛を未来へつないでいけるとよい。

#### 審議事項（2）

※事務局から「わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ開閉会式会場等整備典基本計画（素案）」について説明。

→原案どおり承認。

#### 【質疑・意見】

#### <委員>

- ・障がいのある方への対応には乗降や移動にかかる時間、スペースが必要。障スポ大会は、スケジュール的にも非常にタイトである。その辺りを考慮して会場準備を進めていただきたい。

#### <事務局>

- ・ご指摘を十分に考慮して準備を進めてまいりたい。

#### その他

※事務局から「今後のスケジュール」について説明。

#### 【質疑・意見】

なし

以上